



ishoken
www.city.rajimi.lg.jp/ishoken/

ishoken gallery

Aoki Hiroshi

青木 宏



2023年1月27日(金)
— 3月5日(日)

vol.
14

Open 9:00-17:00 入場無料 会期中無休

多治見市陶磁器意匠研究所
〒507-0803 岐阜県多治見市美坂町2-77
Tel:0572-22-4731
Fax:0572-25-0983

青木宏さんは福井県の越前町で作家活動をしていたが、長三賞常滑陶芸展で大賞を受賞したのを機会に多治見市陶磁器意匠研究所のセラミックスラボコースに入所した。

40歳を目前に実績もあり家庭もあるのに、「なんで今更」と理由を聞くと、ウニャウニャと歯切れの悪い返事しか返ってこない。温厚で誠実な彼は、生き方もどこか不器用なのかも知れない。そういえば、作品も昭和の匂いが漂っている。

「やぎものの造形」に惹かれた動機は私と同じところにあると感じたからこそ、彼より永くこの世界にいる私は、私が苦しんだ「形への意識の前にあるもの」をつい言いたくなるのだが、私はその感情を抑えていた。

卒業後に彼は「意匠研では安易なアドバイスがなかったことと、自分とは全く違うアプローチで作る仲間に出会えたことが良かった」と話した。

やぎものの造形は、その素材の特性と素材へのアプローチの仕方です。時代を突き抜ける魅力があると思っている。それを背景にして現在性が求められると思う。

自分の道は自分の心の中を知り自分で決めるしかない。それは、安易な言葉ではなく仲間の手を握ることでしか自分の体温を知ることができないからだ。彼はその仲間を求めて意匠研にやってきたのだろう。

作家は生き方です。青木宏さんの未来にますます期待しています。

多治見市陶磁器意匠研究所 所長 中島 晴美

ishoken gallery 2023年1月27日(金) — 3月5日(日)



青木 宏
Aoki Hiroshi

1976年 山口県生まれ
1998年 九州造形短期大学 卒業
2018年 多治見市陶磁器意匠研究所 第15期セラミックスラボ 修了
現在 とこなめ陶の森陶芸研究所 勤務

展覧会

2017年 KOGEI Art Fair KANAZAWA KUMU 金沢
(多治見市文化工房ギャラリーヴォイス / 岐阜)
2018年 美濃陶芸の明日展 2018 (多治見市美濃焼ミュージアム / 岐阜)
2019年 やぎものの現在 土から成るかたち ishoken の造形
(多治見市文化工房ギャラリーヴォイス / 岐阜)
2021年 多治見市陶磁器意匠研究所 セラミックスラボ卒業生展「From Clay」
(目黒陶芸館 / 三重)

公募展

2015年 第32回長三賞常滑陶芸展 長三大賞
2017年 第24回日本陶芸展 入選

[関連催事情報]

□ 青木宏公開特別講義

2023年1月27日(金) 13:30-15:00 聴講無料 外部聴講定員15名(要申込)
会場 多治見市陶磁器意匠研究所 講義室
申込先 多治見市陶磁器意匠研究所 人材育成グループ
Tel.0572-22-4731 Fax.0572-25-0983
Email ishoken-jinzai@city.tajimi.lg.jp

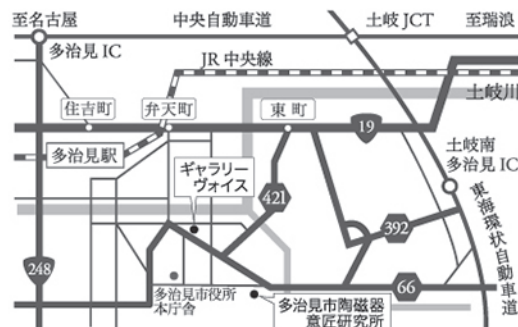
※ 研究生の授業である特別講義を一般公開します。参加を希望される方は事前にお申し込み下さい。
開催内容は変更する場合があります。詳細は当所ホームページでご確認下さい。

□ 文化財保護センター × 陶磁器意匠研究所 連携企画

多治見のやぎもの vol.5 市之倉
2023年1月27日(金)~3月5日(日) 9:00-17:00 入場無料 会期中無休
会場 多治見市陶磁器意匠研究所

■ 多治見市陶磁器意匠研究所 卒業制作展 2023

2023年2月17日(金)~3月5日(日) 10:00-18:00 入場無料 水曜日休館
会場 多治見市文化工房 ギャラリーヴォイス
〒507-0033 多治見市本町5-9-1 陶都創造館3F
Tel.0572-23-9901 <https://gallery-voice.jp>



Photographer : Photoworks tanaka (Tanaka Yoshinori)